

◆原著論文, 研究ノートおよび書評等の執筆要領◆

1. ソフトウェア環境

(1) 文章

文章は MS-Word の Word 文書形式 (推奨) およびテキスト形式で作成してください。特定のワードプロセッサに依存するフォーマットで保存されている場合は受けつけることができません。文章中には、図表の貼りつけはしないでください。

本文では原則として、数字は全て半角を用いてください。

(2) 図表・写真

図表・写真は、本文とは別に作成してください。本文では図表・写真の挿入位置のみ示してください。

グラフなどの図表はできるだけ MS-Excel で作成してください。その際、使用するシートがわかるようにシート名をつけてください。それぞれのタイトルは、表の場合は上に、図の場合は下に記載してください。

説明図等については、MS-Excel もしくは、専用のグラフィックソフト (Adobe Photoshop, Illustrator など) で作成してください。

2. タイトル・要約・キーワード

以下のものを日本語と英語の両方で表記してください。ただし、英語論文の場合は、要約とキーワードは英語のみで足りる。

(1) 表題・副題 (title; sub-title)

(2) 著者名 (author)

(3) 所属機関名 (office)

(4) 要約 (abstract) (日本語で 400 字まで, 英語で 300words 程度まで)

(5) キーワード (key words) (5 語程度)

3. 表記法・体裁

(1) 言語・文字

言語は、日本語または英語とします。ただし、単語であれば、ドイツ語、フランス語などの使用は可能です。

横書き, 新仮名遣い, 新字体使用を原則とします。機種依存文字は避けてください。句読点は、カンマ (,) ピリオド (.) を使用してください。引用文にはカギ括弧 (「 」, 『 』) を使用して、他の部分と区別してください。

(2) 数字

数字は、原則として半角のアラビア数字を使用してください。年は原則として西暦で表記してください。

(3) 章立て

章立ては、下記の要領をお願いします。

- (例) 1. インパクト・アナリシス
- 1.1. 方法
 - 1.1.1. ステップA 非営利セクター全体の特質についての調査
 - 1.1.2. ステップB サブフィールドでの特質についての調査
 - 1.2. 仮説
 - 1.2.1. 公共サービスを提供する機能
 - 1.2.2. アドボカシー機能

4. 注

本文中での注は、MS-Word の「脚注」機能を使用してください。ナンバリングは、「自動脚注番号」(1, 2, 3・・・)を使用してください。MS-Word 以外のワープロソフトをお使いの場合、あるいはテキスト形式の場合には、単純に、本文のあとに番号順に並べてください。注の数は最小限にとどめてください。単に引用文献を示すだけであれば、注を用いず、6. の例に従って、本文中の () 内に示してください。

5. 参考文献

論文の末尾に、参考文献リストを添えてください。参考文献としてあげることができるのは、本文中に引用した文献に限ります。これを筆頭筆者の姓に基づき、日本語文献と外国語文献を区別せず、アルファベット順にソートしてください。

【日本語雑誌】

著者名 (発行年)「タイトル」『雑誌名』巻(号), ページ

- (例) 田中弥生 (1999)「市民社会による自己決定メカニズム」『公益法人』28(12), 2-12.

同じ著者の文献が複数ある場合：発行年のあとに、アルファベットをつけ、区別する。

- (例) 田中敬文 (2000a)「NPO発展の鍵を握る実務と研究教育との連携」・・・
田中敬文 (2000b)「NPOの国際的多様性と日本のNPO」・・・

共著の場合：著者名を「・」でつなぐ。

- (例) 本間正明・出口正之 (1990)「見識ある自己利益の原理に立て」『中央公論』1990年6月号, 414-425.

【日本語単行本】

著者名 (発行年)『書名』出版社.

- (例) NPO研究フォーラム (1999)『NPOが拓く新世紀』清文社.

【外国語雑誌】

著者名 (出版年) タイトル [最初とコロンの直後の単語を大文字で始める]. 記載 [イタリックで, 各単語を大文字で始める], 巻(号), ページ.

(例) Alhian, Armen and Demsetz, Harold(1972) Production, information costs and economic organization. *American Economic Review*, **62**(5), 777-795.

(例) Mosley, Paul; Hudson, John & Horrel, Sara(1987) Aid, the public sector and the market in less development countries. *Economic Journal*, **97**(4), 616-641.

【外国語単行本】

著者名 (出版年) 書名 [イタリックで, 各単語を大文字で始める]. 出版社.

(例) Hansmann, Henry (1996) *The Ownership of Enterprise*. Harvard University Press.

【外国語単行本の日本語版】

著者名 (出版年), 書名 [イタリックで, 各単語を大文字で始める]. 出版社 (訳者姓名 (出版年) 『書名』 出版社).

(例) Coase, Ronald H. (1988) *The Firm, the Market, and the Law*. University of Chicago Press (宮沢健一・後藤 晃・柴垣萌文訳(1992) 『企業・市場・法』 東洋経済新聞社).

(例) James, Estell; Rose-American, Susan (1986) *The Nonprofit Enterprise in Market Economies*. Harwood Academic Publishers (田中敬文訳(1993) 『非営利団体の経済分析—学校, 病院, 美術館, フィランソロピー』 多賀出版).

【ホームページ】

サイト名 (ホームページアドレス) アクセスした日付.

(例) 大阪大学大学院国際公共政策研究科 (<http://www.osipp.osaka-u.ac.jp/>) 2001/12/31.

【外国語文献の著者名の表記ルール】

外国語文献における著者の First name は, イニシャルではなく, フルネーム表記をお願いいたします. ただし, 原典がイニシャル化しており, フルネームがわからない場合などは例外的にイニシャルの使用を認めます. Middle name はイニシャル化してください.

(例: Salamon, Lester M.)

著者が複数の場合は, 全ての著者を連記してください. その場合, Last name, First name; Last name, First name and Last name, First name のように表記してください.

(例) Cnaan, Ram A.; Hndy, Femida and Wadsworth, Margaret (1996)

ただし, 本文中で引用する際, 著者が 2 人の場合は姓を連記し, 3 人以上の場合は 2 人目からは姓を et al. で代用してください.

(例) Cnaan et al. (1996) によれば・・・

6. 文中での引用文献の明示方法

- ・ 著者の姓（出版年：ページ），ただしページ番号については省略可とします。

（例1） 出口（1999:28-29）によれば・・・

（例2） いくつかの位置づけが考えられる（Hopkins, 1991:31）

訳書のある原書から引用する場合，本文での言及は，原書の著者および年とその引用ページを記載してください。なお，ページ番号については省略可とします。

また，姓のみを用い，フルネームにしないでください。

（×本間正明（1999）によれば・・・）

- ・ ホームページサイト名（website）

（例） 大阪大学大学院国際公共政策研究科（website）によれば・・・

7. 図表

図表の点数は特に指定しませんが，文中で言及するもののみにしてください。また，文中に図表の挿入位置を指示してください。

図表番号・タイトル・出所は忘れずに記入してください。図表，写真などを他の文献よりそのまま引用する場合は，著者自身が事前に著作権者より許可を得て，必ず出典を明示してください。著者自身が作図した場合は，その旨明記してください。図表番号は，図，表，写真それぞれ別に1から付番してください。

（日本語例） 図1，図2，図3，・・・

表1，表2，表3，・・・

写真1，写真2，写真3，・・・

（英語例） Figure1, Figure2, Figure3, ...

Table1, Table2, Table3, ...

Photo1, Photo2, Photo3, ...

以上